

紅葉の北海道めぐり

北海道の紅葉を見たくてJTB企画のツアーに参加した。初日は台風二十六号の影響で到着した千歳空港は雪だった。大雪山の麓の層雲峡に着いたころには二十センチの積雪となっていた。翌日の十月十七日からは天気も回復して、北見、網走、知床、摩周湖、阿寒湖、然別湖、日勝峠と快晴に恵まれた。自然豊かな北海道の初冬と晩秋の風景を楽しむことができた。

初日 (十月十六日)

旅行行程は左記の図の通り高速道路を利用した快適なバス旅行だった。初日の行程は千歳空港から層雲峡までだったが早い初雪に見舞われ雪の中をバスは走った。層雲峡に着いたときは十六時過ぎなのに真つ暗だった。

二日目 (十月十七日)

ホテルを八時に出発して黒岳の道路を利用して快適なバス旅行中腹までロープウェイで登る。



層雲峡の紅葉は雪景色となっていた。樹氷が眩しかった。



・北見を経由して網走に入った。網走刑務所の横を通り展望台に登り網走市内、オホーツク海を眺める。



・網走から知床に向かう。

知床半島は70kmもある世界遺産に登録された自然一杯の美しいところだった。

知床五湖は静寂な神秘的な湖だった。



三日目 (十月十八日)

知床宿泊の翌日は石北峠を越えて摩周湖に向かった。

霧の摩周湖といわれているが当日は雲一つない快晴であった。摩周湖もすっきり見渡せ羅臼岳や斜里岳まで姿を見せてくれた。摩周湖の美しさは言葉にならないほどだった。



・摩周湖を後にして阿寒湖に向かった。阿寒湖の畔には紅葉が残っていた。



四日目 (十月十九日)

十勝温泉は滑々とした気持ちの良い温泉だった。今日は最終日で十勝平野を走り然別湖に向かった。広大な十勝平野をバスが走る。果てしない直線道路で日本とは思えない雄大な景色だった。



・然別湖は大雪山の南に位置し山深いところに美しい佇まいを奏でていた。湖面に映る美しさ！何処から湖面か？

